

# 平成27年度 高平小学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 古川 ちあき

## 1 学校図書館の概要

学校の紹介

平成27年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
11名	25名	20名	23名	19名	16名	114名

(平成27年12月末時点)

学校派遣日数 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 高橋葉子先生

学校図書館蔵書数 (4月当初) 10,885冊

学校図書館受入冊数 (3月末時点) 498冊

内 市費購入冊数及び金額 161冊 (247,741円)

内 杉並文庫購入冊数 198冊

内 寄贈等資料冊数 139冊

## 2 平成27年度の課題及び目標

①課題 新聞・雑誌の利用が少ない。

→目標 新聞を貼り出すなど目に留まりやすくするとともに、おすすめ記事などで親しみを持ってもらえるようにする。雑誌の新刊配架などをこまめにお知らせする。

②課題 学級文庫の利用や持ち出しの際の記録が周知されていない。

→目標 担当教員と協力して学級文庫の入れ替えの手伝いや呼びかけをしていく。

③課題 空教室・第二図書室に保管している除籍図書の廃棄作業。

→目標 第二図書室内に保管してある除籍本の台帳入力と廃棄を進める。

## 3 活動の方針

・高平小グランドデザインに沿って、図書資料の充実と読書や調べ学習が楽しめる環境づくりに努める。

・雑誌の個人貸出については担当の先生との相談の結果、今年度も行わないことにした。

・昼休みの読み聞かせは、曜日を設けず雨の日や低学年の体育館使用日以外を中心に行う。

学校図書館年間活動計画 (スケジュール)

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	児童図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算検討と管理の確認</li> <li>・ 担当教諭との打合せ</li> <li>・ 書架整理</li> <li>・ 除籍作業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前期図書委員会組織作りと活動計画作成</li> <li>・ 図書の貸出・返却</li> <li>・ 読み聞かせの準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回学校図書館支援会議</li> <li>・ 杉並文庫選書 (～6/26まで)</li> </ul>

	・企画展示 「はるの本」		
5月	・書架整理 ・図書受入	・1～3年生へ読み聞かせ開始（第2・第4金曜日） ・新聞のおすすめ記事選び ・記事紹介の当番決め	・第2回学校図書館支援会議 ・図書の借用開始
6月	・企画展示 「梅雨をたのしむ本」 ・杉並文庫選書	・1～3年生へ読み聞かせ（第2・第4金曜日） ・「おすすめ記事紹介」開始 月・火・水の昼の放送	
7月	・杉並文庫選書完了 ・壁面飾り 「七夕」	・夏休み特別貸出	
8月	・杉並文庫受入と貸出準備 ・1年生の貸出ファイルの準備	・図書整理	・第3回学校図書館支援会議
9月	・書架整理 ・オリエンテーション（1年生） ・企画展示「秋」	・1年生の貸出開始 ・前期活動の反省 ・後期図書委員会組織作りと活動計画作成	
10月	・企画展示「秋」 ・児童参加型壁面飾り	・1～3年生へ読み聞かせ ・新聞のおすすめ記事選び	・第4回学校図書館支援会議
11月	・読書週間企画 ・企画展示 上旬：「秋」 下旬：「ふゆのほん」 ・児童参加型壁面飾り クリスマス関連のもの ・市費選書完了	・1～3年生へ読み聞かせ ・新聞のおすすめ記事紹介	・市費図書費選書完了（11/27まで） ・図書館見学（2年生）
12月	・企画展示 「ふゆのほん」 ・壁面飾りの作成「正月」	・1～3年生へ読み聞かせ ・新聞のおすすめ記事紹介 ・冬休み特別貸出 ・貸出数調べと多読賞の表彰 ・2学期の活動反省	・第5回学校図書館支援会議
1月	・企画展示 「ふゆ・節分」 ・壁面飾りの作成「節分」	・1～3年生への読み聞かせ ・新聞のおすすめ記事紹介	
2月	・企画展示 「ふゆからはるへ」 ・壁面飾りの作成 「はる」	・1～3年生への読み聞かせ ・新聞のおすすめ記事紹介	・第6回学校図書館支援会議
3月	・書架整理 ・除籍作業	・後記活動の反省	・第7回学校図書館支援会議

## 4 年間活動内容

### 1年間の活動記録

#### 4月

- ・新年度の貸出にむけ、書架整理や除籍作業を行った。
- ・新聞の活用について校長先生より「図書委員会で記事の紹介をしてみても」というアドバイスを受け、図書担当の先生と相談して図書委員会の活動に取り入れることにした。

#### 5月

- ・3年生に図書室利用のオリエンテーションを行った。
- 図書室の使い方、分類についての紙芝居、読み聞かせなどを行った。使用した紙芝居は分類

がわかりやすいように食べ物に置き換えて説明し、実際にマグネットを使って児童に仲間分けをしてもらうことで楽しく学べたようだった。

- ・ 5年生が電気について調べ学習をするために来室した。自然エネルギーや発電の仕方、静電気についての本を提供した。
- ・ 図書委員会で読み聞かせとおすすめ新聞記事の記事選びが始まった。月曜日の図書委員会の時間に、読み聞かせの本や紙芝居の選び方、読み方などの指導を行った。

図書委員を3グループに分け、1、2、3年生の読み聞かせに行くことになった。絵本よりも紙芝居が人気で、季節や話の長さなどを気にしながら選んでいた。新聞記事は読み慣れないためか、面白い記事を見つけられずに苦勞する児童が多かった。

## 6月

- ・ 昼の放送を利用した図書委員会の「おすすめ記事紹介」が始まった。放送した記事は第二図書室前の掲示板に掲示した。(写真1)



写真1 放送後の記事を展示した様子

- ・ 企画展示「梅雨がたのしくなる本」を行った。飾りも雨粒など季節感のあるものに変更した。
- ・ 4年生の学級文庫の入替をした。4年生は児童に2冊ずつ本を選ばせ、教室に設置している。

## 7月・8月

- ・ 杉並文庫の受入・配架準備を行った。

配架スペースを確保するために前年度までの本を1か所にまとめた。杉並文庫は第二図書室に設置しているため、児童に分かるように第一図書室にお知らせを掲示した。

- ・ 2学期から開始する1年生貸出用に貸出台本ファイルの準備を行った。

## 9月

- ・ 1年生に図書室の使い方のオリエンテーションを行ったが、本の名前や読書貯金の預け入れ金額を書いたりするのが難しかったようだが、初めての貸出をととても喜んでた。

## 10月

- ・ 前期は昼休みの読み聞かせ会を行う機会が少なかったため、10月は実施日を決め、事前に放送でお知らせしてもらってから読み聞かせを行った。参加は自由としたため、1冊だけ聞いて遊びに行く児童や、途中で参加する児童など様々だった。ハロウィンの時期だったので、かぼちゃやお化けの本などをプログラムに入れた。同じ本を読んでもほしいなどのリクエストもあり、楽しんでいるようだった。

- ・3年生の授業で「戦争に関する本」の読み聞かせを行った。「かわいそうなゾウ」の大型絵本と「へいわってすてきだね」を読んだが、どちらも好評だった。
- ・11月の壁面飾りの変更に合わせて、児童参加型の企画「どんぐりを折ろう」と「おしゃれみのむし」を行った。図書室に本を借りに来た児童にどんぐりとみのむしの好きなほうを作ってもらった。11月に展示し、終わったら子供たちにプレゼントした。(写真2・3)

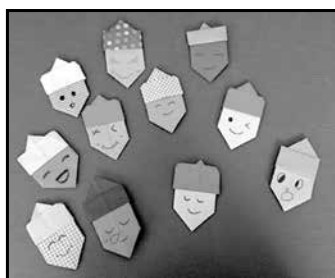


写真2 児童が作ったどんぐり

写真3 どんぐりとみのむしを飾った様子



### 11月・12月

- ・読書週間に合わせて、11月から12月初旬の予定で読書ビンゴを開始した。図書委員会がお知らせの放送を入れて事前に周知したことで、低学年から高学年まで約25名が参加してくれた。2ビンゴでビンゴ達成としたが、1日2冊貸出を行っているので、開始の翌週には達成する児童もいた。読書が苦手という児童も、読みやすい本を探したり、友達からおすすめの本を教えてもらったりと、普段自分では手にとらない分類の本を読むなど楽しく参加していた。
- ・図書委員会から当番の時間を利用しておすすめの本を紹介することになった。それに合わせて図書室から今週のおすすめの本も紹介した。(写真4・5)



写真4 図書委員おすすめの本

写真5 今週のおすすめの本



- ・児童参加型企画、第2弾「クリスマス飾りをつくろう！」を行った。くつしたとクリスマスリースの2種類を作成した。(写真6)



写真6 飾りつけたクリスマスツリー

写真7 プレゼント用にラッピング



- ・図書委員会で貸出冊数調べを行い、多読賞の表彰を行った。
- ・冬休み前に第二図書室に飾っていたくつつしたとクリスマスリースを、工作に参加していた児童にプレゼントした。(写真7)
- ・入ってすぐの所にマンガコーナーがあるとそこで止まってしまう児童が多いということもあり、第一図書室の入口付近にあった「マンガ本・ひみつシリーズコーナー」と奥にあった「新刊コーナー」の入替を行った。今後、ひみつシリーズは同じ分類の棚への混配も検討している。
- ・児童参加型企画 第3弾「ゆきだるまをつくろう！」を行った。  
バケツの代わりに猫耳をつけたり、担任の先生の似顔絵にしていたりと、楽しくデザインしていた。併せて「ふゆのほん」も紹介したので、図書室で読んでいく児童も増えた。

## 1月

- ・新しい棚が3棚届いたので、第二図書室のレイアウトと本の配架替えを行った。全体的に明るい雰囲気になり、絵本の棚を日本と外国にわけること、より多くの本を面だしで展示することができるようになった。また、古い棚にあった昔話、あそび、かがくの絵本コーナーや雑誌のバックナンバーの棚を新たに設置できたので利用しやすくなった。(写真8～写真10)



↑写真8 新しい棚



写真9 棚の配置後↑



←写真10

新しくなった昔話、あそび、  
かがくの絵本コーナー

- ・申年にちなんで「ラッキー★うっきーくじ」を行った。レアバナナ、ふつうのバナナ、完熟バナナなど8種類のバナナを折紙で作成し子供たちにひいてもらった。とても好評で、図書室に来室する児童が増え、にぎやかな日も多かった。バナナの折り方を知りたがる児童もいたので、折り紙教室を行う日もあった。(写真11、写真12)





写真11 ラッキー★うっきーくじ



写真12 何がでるかな？

## 2月

- ・廊下の壁面をハートの飾りに変更した。
- ・昼休みの読み聞かせ会を行った。2年生を中心に多くの児童が参加してくれた。
- ・支援学級への読み聞かせを2月16日（火）に行った。新しく購入した紙芝居を取り入れ、選書は動物や相撲など子供たちの好きなジャンルをまんべんなく入れることができた。好評で、今年度中はその都度予定を合わせて続けていくこととなった。

## 5 中央図書館サポート職員による支援内容

- ・杉並文庫の選書アドバイス（本の分類確認）および発注処理
- ・市図書費の選書アドバイス（本の分類確認）および発注処理

## 6 学校図書館利用実績

### （1）年間貸出冊数

#### ① 個人貸出冊数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	支援学級	総合計
年間合計	102	659	379	338	202	302	19	2001
一人あたり	9.2	26.3	18.9	14.6	10.6	18.8	6.3	17.6
昨年度比	23%	90%	66%	72%	45%	136%	—	69%

※1 一人2冊1週間の貸出

※2 夏休み・冬休みの貸出は一人3冊まで

※3 1年生の貸出は9月から

#### ② 学級文庫貸出冊数

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	37	66	0	294	0	13	43	453
昨年度比	93%	347%	—	327%	—	—	81%	89%

③ 調べ学習等貸出冊数

	1年 (2クラス)	2年 (2クラス)	3年 (2クラス)	4年 (2クラス)	5年 (2クラス)	6年 (2クラス)	支援学級	総合計
学年合計	0	23	12	32	19	43	18	147
昨年度比	—	59%	24%	123%	83%	215%	—	78%

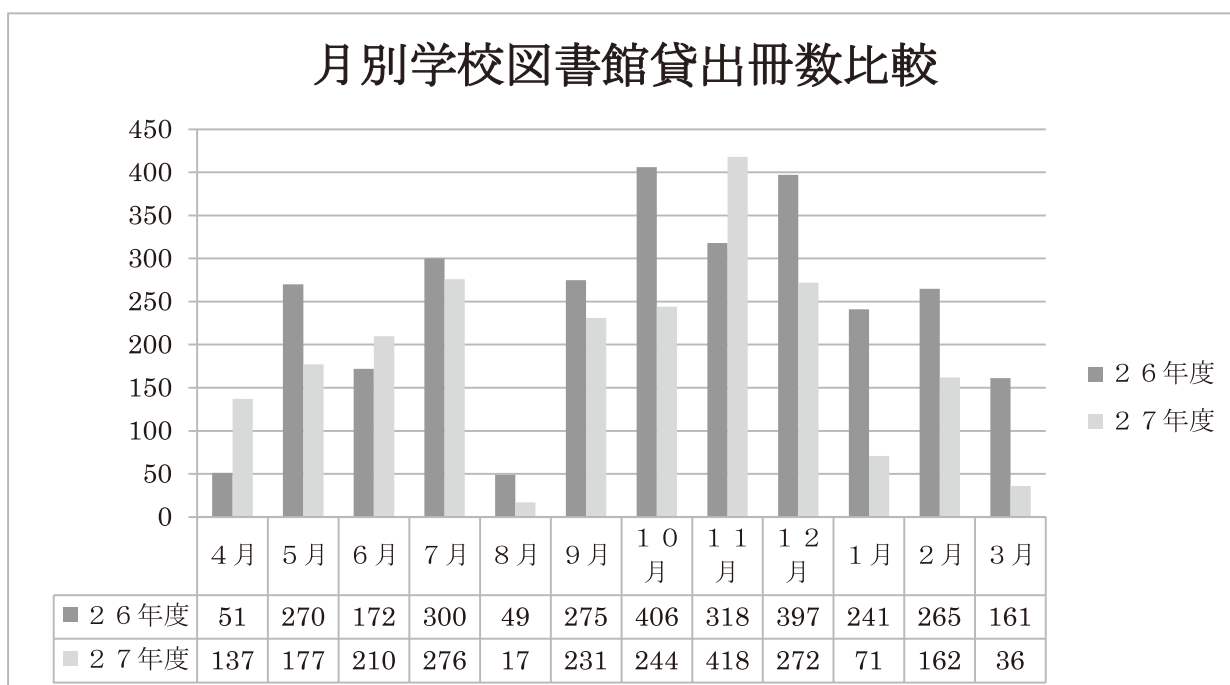
※1 図書室内での調べ学習利用が増え、各教室への持ち出しは少なかった。図書室利用は月平均3、4回あった。

※2 事前に中央図書館からの持ち出し依頼も多かったが、表の数値には含まれていない。

(2) 学校図書館利用実績比較

昨年度の学校図書館の利用実績との比較は次のグラフとなる。(グラフ1)

グラフ1 月別貸出冊数の比較



11月は、読書週間に合わせて図書室では読書ビンゴをしたり、国語の授業ではおすすめ本紹介を行ったりしたため貸出が伸びた。5月、10月は、学校行事と重なったために、図書室の利用が前年度より落ち込んだと推測される。8月は、夏休み明け後に1週しかなかったため、個人貸出ができなかった。また、学級文庫や調べ学習利用の記録が周知徹底されなかったため、記録漏れがあった。

**7 本年度の成果及び来年度に向けた課題**

(1) 本年度の成果

- ・図書委員会とともに活動することができ、読み聞かせの選書や新聞記事選びなど、委員会活動の中で児童とかかわることができた。

- ・中央図書館からの本の取り寄せ依頼や、図書支援員派遣日の図書室内の調べ学習が増えた。
- ・業間休みや昼休みに来室する児童の姿が増え、コミュニケーションをとる機会や読書相談、放課後の貸出利用が定着してきた。

## (2) 来年度に向けた課題

- ・新聞の利用は図書委員と一部の学年のみになってしまうので、記事の紹介以外にも定期的な学級貸出や掲示の工夫などを検討していきたい。
- ・学級文庫や調べ学習等の持出記録簿がわかり難く周知も行き届かなかったので、記録簿の置き場所を目につきやすい場所に変え、記入してもらえるよう担当の先生と連携をとって周知していきたい。また、学級文庫の入れ替えも学年によってばらつきがあるので、担任の先生が引率して入れ替えるだけでなく、図書支援員が入れ替えを手伝ったり、定期的に行える方法などを提案していきたい。
- ・今年度から図書室内へのパソコンの持ち込みが可能となったが、除籍作業日を設ける余裕がなく、除籍が思うように進まなかったため、次年度には長期休みを利用して効率アップを目指したい。